

## 「令和元年度 県内企業海外展開状況調査」実施要項

- 【調査時期】 令和元年6月～8月
- 【回答方法】 記名方式によるアンケート
- 【調査対象企業】 鳥取県内に事業所を有する企業
- 【調査対象期間】 平成30年1月～12月（輸出・輸入に関する項目）  
令和元年6月時点（その他の項目）
- 【調査方法】 調査票の発送・回収、データ入力、集計等の作業は調査会社等への委託  
委託先：(株) テイルウィンドシステム 鳥取支店
- 【調査内容】 ア 輸出の実績及び今後の計画  
イ 輸入の実績及び今後の計画  
ウ 海外進出・展開事業の実績及び今後の計画  
エ 海外展開支援窓口（支援機関）の認知度、自治体・公的機関から受けている支援、現在の取組における課題、必要とする支援策  
オ 境港のサービス・利便性  
カ 外国人材の採用状況及び支援策、TPP11 及び日 EU・EPA 発行及び米中貿易摩擦の影響
- 【回答企業数】 344 社

※本調査報告の分析にあたっては、「国際取引の実績あり」と回答した 111 社を対象とした。

回答あり (A)	344
国際取引の実績あり	111
国際取引の実績なし	233
不明	0
回答なし (B)	356
調査票発送総数 (C)	700
回答率 (A/C)	49.1%

国際取引の実績あり	111
輸出の実績・見通しあり	108
実績あり	92
見通しあり	16
輸入の実績・見通しあり	89
実績あり	62
見通しあり	27
海外進出・展開の実績・見通しあり	76
実績あり	46
見通しあり	30

### 【本調査結果を読むにあたっての注意点】

本調査中の貿易件数および貿易金額（輸出、輸入とも）は、企業からの回答を足し上げたものである。貿易件数および貿易金額に関する品目名および輸出入先国名は、自由記入としているため、回答者によって分類レベルが異なる。このため、集計後の貿易件数と貿易金額のうち、件数については、同分類の品目を複数に分けて記入している回答があるために、実態よりも大きくなっている可能性がある。